

ゲノム編集技術の現状と課題

日時：2018年（平成30年）3月6日（火） 13時30分～

会場：アキバプラザ 7階 EXセミナールーム 〈千代田区神田練塀町3〉

参加費：¥16,200-（税込）食品ニューテクノロジー研究会 会員企業は無料

【座長：】 (株)日清製粉グループ本社 常務取締役
R&D・品質保証部本部長 原田 隆氏

植物のゲノム編集技術（目的の遺伝子のみが改変され、外来遺伝子を含まない植物を作る技術）は、大変進化しており、自然界でも起こりうる交配などの従来の育種技術や自然現象（自然交雑、紫外線照射）によって作りだされたものと判別ができない。そのため、NPBT（New Plant Breeding Technology）によって作りだされた植物の規制については国内外で議論されている所である。この技術は、交配などの従来の技術に比べ、非常に速やかに精度よく目的の遺伝子を改変できることを利用して、品質改善された、もしくは特徴ある農水産物および各種原料への活用が見込まれる。NPBTの分かりやすい解説および最新の技術等について、最先端で研究されている専門家の先生2名にご講演をお願いする。

【講演Ⅰ】 13：40～14：50

私たちの、そして世界の食生活を支える品種改良
～従来の品種改良からゲノム編集まで（穀類を中心に）～

（国研）農研機構

生物機能利用研究部門 上級研究員 小松 晃氏

<https://researchmap.jp/read0208650>

【講演Ⅱ】 15：00～16：10

ゲノム編集技術を活用した農作物の改良-トマト-を事例に

筑波大学 生命環境系 教授

つくば機能植物イノベーション研究センター長 江面 浩氏

<http://shochou-kaigi.org/center/>

【座長まとめ】 16：10～16：30

お問い合わせ先：

日本食糧新聞社（食品ニューテクノロジー研究会）中山

〒105-0003 東京都港区西新橋2-21-2 第一南桜ビル7階

TEL03-3432-4664 FAX03-3459-4654 携帯090-3146-7995

ゲノム編集技術の現状と課題

食品ニューテクノロジー研究会

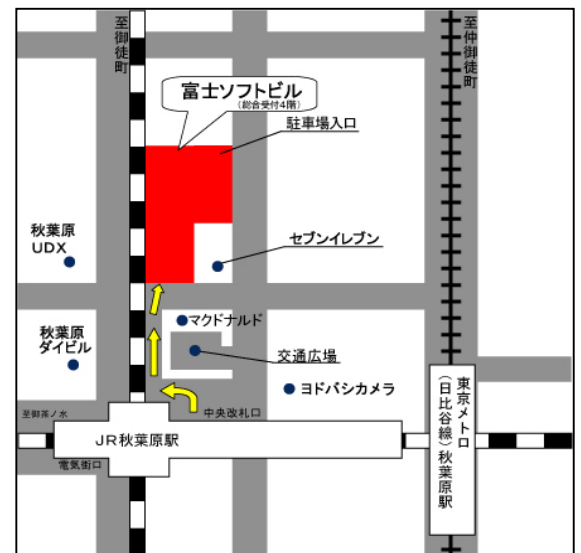
3月6日申込書

FAXで03-3459-4654までお申し込み下さい。

- ◇ お申込み後、請求書をお送りいたします。
- ◇ 受講票は発行していません。
- ◇ 当日は名刺をお持ちください。

会社名	
住所	〒
電話	
FAX	
お名前	部署／お役職

会場案内



〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3
富士ソフト秋葉原ビル 7階 EXルーム

TEL: 03-5209-6285

※ ファリミーマート前のエレベーターで7階にお上がりください。

◎ セミナー情報 <http://bit.ly/Ke3If3>

◎ セミナー申込 <http://bit.ly/1cSZRck>

提供いただきました個人情報は、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。

次回

4月 未定 13:30~

『これからの味覚研究-より深く、より広く』

座長: 東京農業大学総合研究所 客員教授 荒井綜一氏

講師: 明治大学 大学院 農芸化学専攻 准教授 石丸喜朗氏

自然科学研究機構 生理学研究所 准教授 中島健一朗氏